

中国貿易のリスク管理

講師 高原彦二郎氏

開催日時 2014/9/5(金)13:00~17:00

会場 福岡県中小企業振興センター(博多区吉塚本町9-15)

中国でのビジネスリスクを把握し、「戦略的」に再検討しましょう。

2012年9月の尖閣問題以降、日中関係は厳しい状態が続いています。また、中国では賃金上昇に加えて、2012年に初めて生産年齢人口が減少に転じるなど、ビジネス環境が大きく変化しています。本セミナーでは、中国からの撤退や現地法人の内部監査、リストラ等を数多く手掛けるコンサルタントが実例を踏まえ、中国ビジネスにおけるリスクとクライシスマネジメントのとりえ方、日本企業としての対処方法、海外事業全体の見直しのスキームと中国事業の位置づけのほか、中国の事業継続を選択した企業がとるべきビジネスリスクマネジメントと経営課題、中国からの事業撤退を選択した企業の事例と撤退戦略、さらに、中国の代替先として人気の高いアセアンでのビジネスリスク等について具体的に解説致します。

セミナー内容

「新しい局面を迎えた
中国リスクの分析と実務上の対応」
～中国に進出する日系企業のリスク対応と
課題を踏まえて～

- ①中国経営リスクと日系企業の経営課題
- ②中国経営リスクへの対応不足事例
- ③新しい局面を迎えた中国経営リスク
- ④中国事業の戦略的見直し

開催日時/会場/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：博多会場=2014/8/22(金)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=5,400円(本体5,000+新税率)
：一般=7,560円(本体7,000+新税率)
(1人当たり。受講料にはテキスト代・消費税を含みます)
- 対象：中国に進出し現地法人の管理・監査等を担当されている方、中国からの撤退をご検討中の方
- 申込：下記、協会Webサイトよりお申し込みいただくか
(http://www.kanzei.or.jp/seminar/butsuryu/c_risk.html)
下記空欄を御記入の上、03-6826-1435までFAXをお送り下さい。

講師紹介 高原彦二郎(たかはら ひこじろう)：1980年早稲田大学卒業後、大手石油会社にてロンドン支店、香港事務所副所長、北京事務所所長、本社課長を歴任。2004年に退社後、高原コンサルティング事務所(現：コンサルビューション株式会社)を設立、中国進出前・進出後の日系企業の内部監査、内部統制システム構築を通じ、会計・税務・労務・知財・債権分野等のビジネスリスクマネジメントのコンサルティングに従事。近年では撤退のコンサルティング、アジア新興国への進出コンサルも手掛ける。NPO中国税務アドバイザー協会理事、JETRO中国リスクマネジメント委員、中小企業基盤整備機構海外事業評価委員委員としても活躍。

■ お客様の情報・ご連絡先 *賛助会員・各種部会員の方は右記会員番号欄も御記入下さい。 会員番号(6桁)

会社名		部署名	
氏名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL : 03-6826-1434 FAX : 03-6826-1435 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F